

「なぜ？ どうして？」質問攻撃にあなたは？ 指導のためのプログラム

<展開例>

1. 指導の機会

クラス懇談会

2. 対象年齢

3歳児保護者

3. ねらい

- ・「なぜ」「どうして」などの質問を大切に受け止め、子どもの可能性を伸ばす。
- ・子どもとのコミュニケーションを大切にする。

(1) 題材 Step4 3歳児の成長の様子

(2) 展開

時配	指導の流れ	指導上の留意点
5	<p>1 導入</p> <p>○子どもとの会話や質問にきちんと応えていますか? 「あとで!」や 面倒くさいと思ったことはありますか? など具体的にどのような場面で困ったかについて発表してもらおう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「なぜ? どうして?」質問攻撃にあなたは?</p> </div>	<p>○簡単なメモで良い事を話す。</p> <p>○巡視をし、2~4名程度の指名計画を立てる。</p>
15	<p>2 展開</p> <p>(1) 子どもとのやりとりを体験する。</p> <p>○2人組になり、事例1と事例2を体験する。</p> <p><事例1></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>*お母さんは忙しそうに夕食の支度をしている。 *子どもがいろいろ聞いてくるが子どもの顔も見ないで面倒くさそうに答える。 子ども：これなあに? どうするの? これは?・・・と次々聞いてくる。 母：うるさいわね! あとで!</p> </div> <p><事例2></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>*お母さんは忙しそうに夕食の支度をしている。 *子どもが色々聞いてくると忙しいがちょっと手を止め子どもの顔を見て答える。 子ども：これなあに? どうするの? これは?・・・ 母：これは〇〇よ。〇〇するとおいしくなるのよ。・・・お料理できるまで少し待っててね。</p> </div>	<p>○隣の人とすばやく二人組をつくり、母役・子ども役に分かれ、思いのまま表現してもらおう。</p> <p>○面倒くさい!あとで!という言葉を強調するように会話をしてもらおう。</p> <p>○子どもを見ないで会話をさせる。</p> <p>○母親役は子ども役の顔を見てしっかりと答えるように指導する。</p> <p>○優しく丁寧な口調で会話をしよう指導する。</p>

10	<p>(2) 事例1、事例2を体験し、どのような感想を持ったかについて話し合う。</p> <p>・なぜ「どうして」などの質問を大切に受け止め、子どもとのコミュニケーションを大切にする。</p>	<p>○体験後、簡単な感想を2～4名を指名し、発表してもらう。</p> <p>○会話を具体的にすることで子どもは安心して待てることを伝える。</p> <p>○「あとでね!」が、そのままになっていませんか? 「あとでね!」と言ったときは、「あとで」がいつなのか明確にしてあげる事が大切であることを説明する。</p> <p>○子どもの気持ちをしっかりと受け止めることやコミュニケーションの大切さを感じさせる。</p>
	<p>3まとめ</p> <p>(1) 配布した家庭教育支援資料(保育所・幼稚園4)「Step 4 3歳児の成長の様子」を見ながら、しっかり子どもの疑問や質問に向き合うことの大切さについて講話をする。</p> <p>・親が子どもの疑問や質問に正対すれば、子どもの物事に対する興味・関心や知識欲、言語力を高めることができる。</p> <p>・顔を見てしっかりと受け止めてやることにより、子どもは安心したり、親への信頼感を高めたりすることができる。</p> <p>(2) ワークシートをチェックし、今後の子育ての目安とする。</p>	<p>○あくまでも発達を目安であることや成長には個人差のあることを話す。</p>